

財政状況の公表（令和5年度上半期）概要

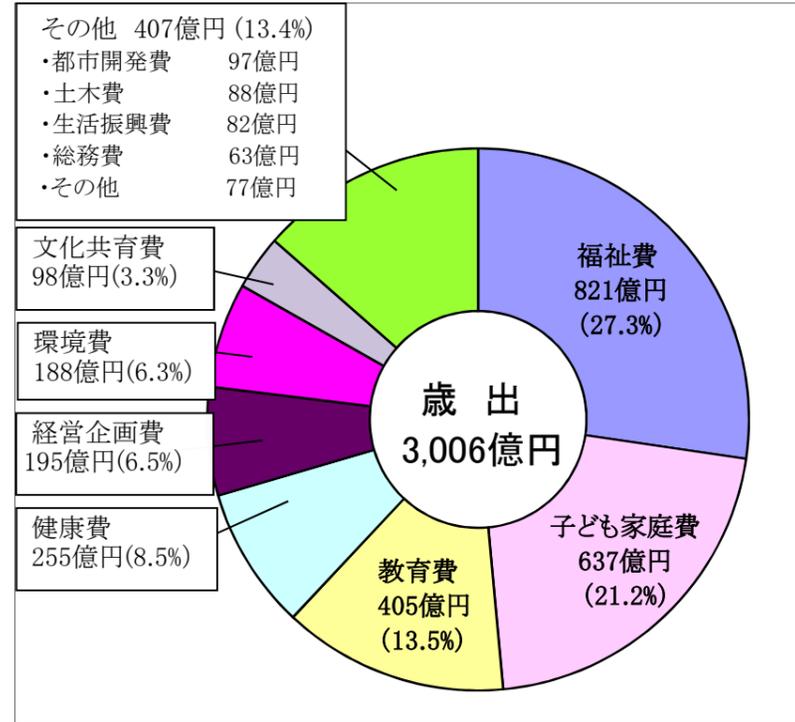
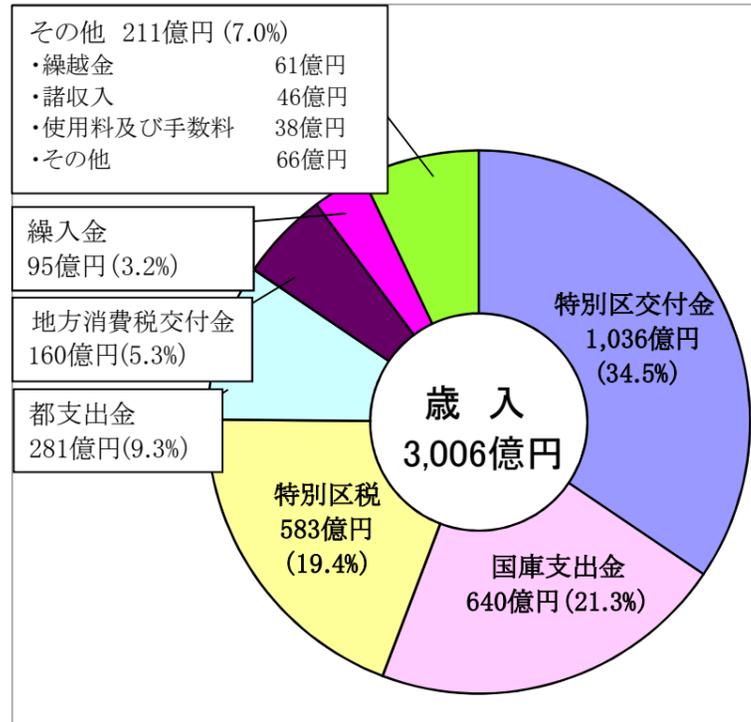
※各計数は、原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しないことがあります。

① 令和5年度予算のあらまし 一般会計「補正予算第1号から第5号」の概要

補正額 93億3,848万6千円

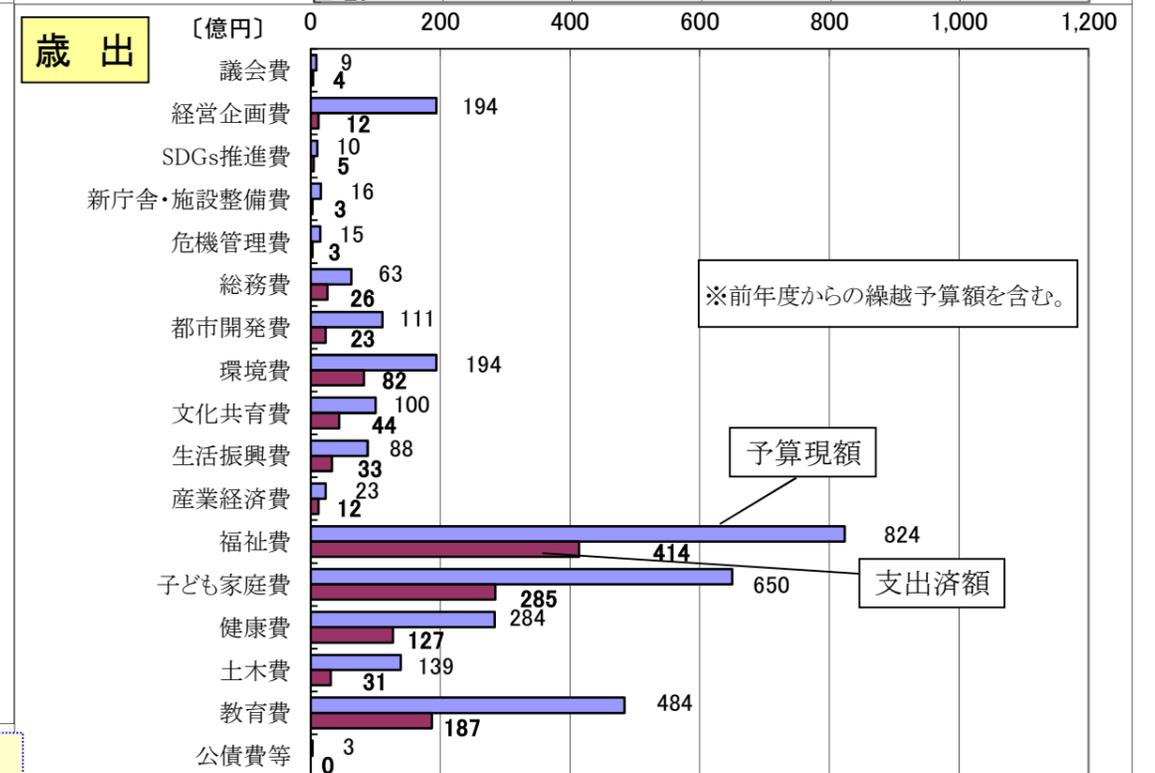
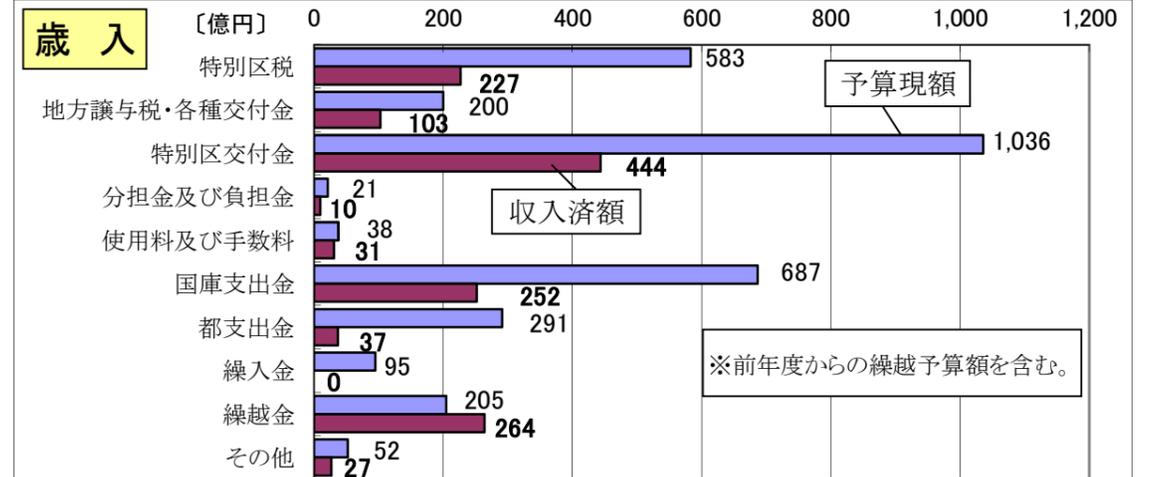
〈歳入〉		〈歳出〉	
◇都支出金	41億8,433万7千円	◇電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費	24億3,000万円
◇繰越金	34億6,262万8千円	◇高齢者生活支援事業費	12億1,246万3千円
◇国庫支出金	13億9,968万9千円	◇給食運営費（小学校）	10億4,321万5千円
◇繰入金	4億3,577万4千円	◇地震減災戦略関係費	5億9,471万5千円
◇寄付金	3,720万6千円	◇給食運営費（中学校）	5億8,534万5千円
◇その他（減額補正含む）△1億8,114万8千円		◇再開発事業推進費	4億8,688万円
		◇その他（減額補正含む）	29億8,586万8千円

補正後の一般会計予算の構成

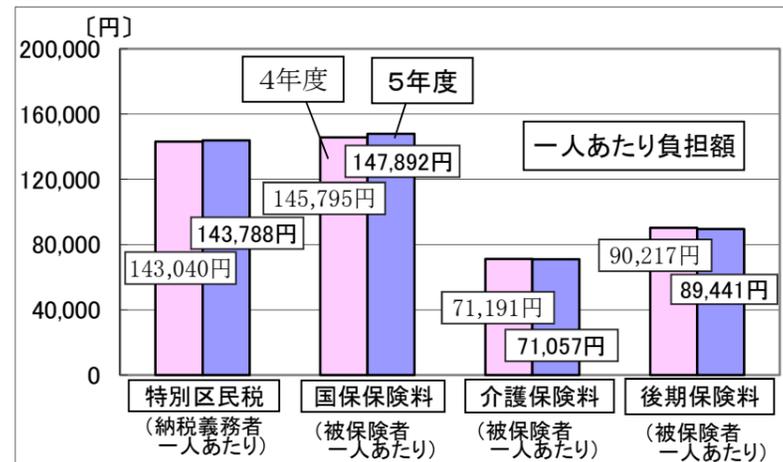


江戸川区の人口（住民基本台帳人口※外国人を含む）690,152人（令和5年10月1日現在）

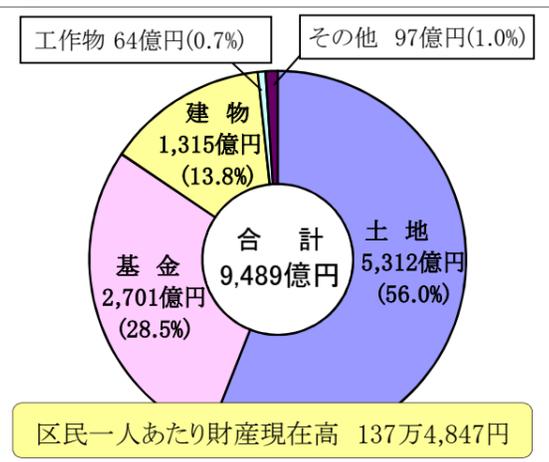
② 令和5年度予算の執行状況 一般会計（令和5年9月30日現在）



③ 区民の負担概況（令和5年9月30日現在）

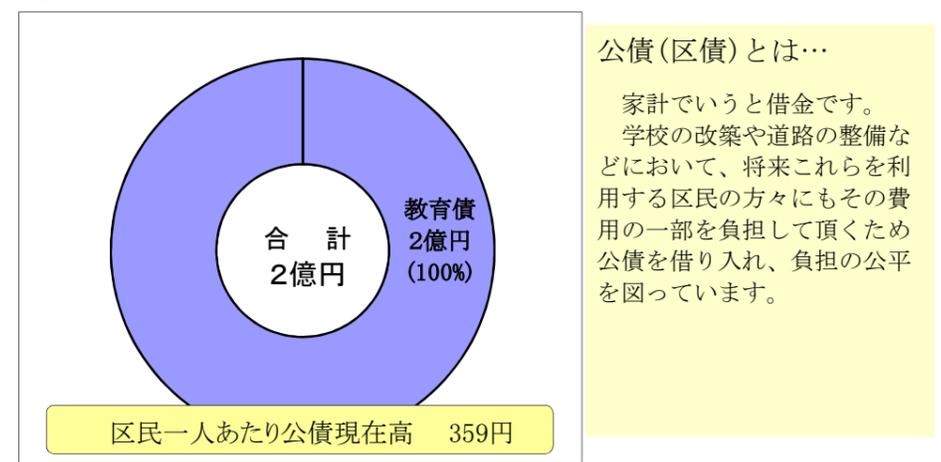


④ 財産の現在高（令和5年9月30日現在）



基金とは…
 積立基金と運用基金の2種類があります。左の基金は、この2つの合計です。
 積立基金は、家計でいうと貯金です。災害発生時や老朽化した施設の改築等への備えで、9月末現在高は2,496億円です。
 運用基金は、一定額の基金を土地取得等のために運用するもので、205億円あります。

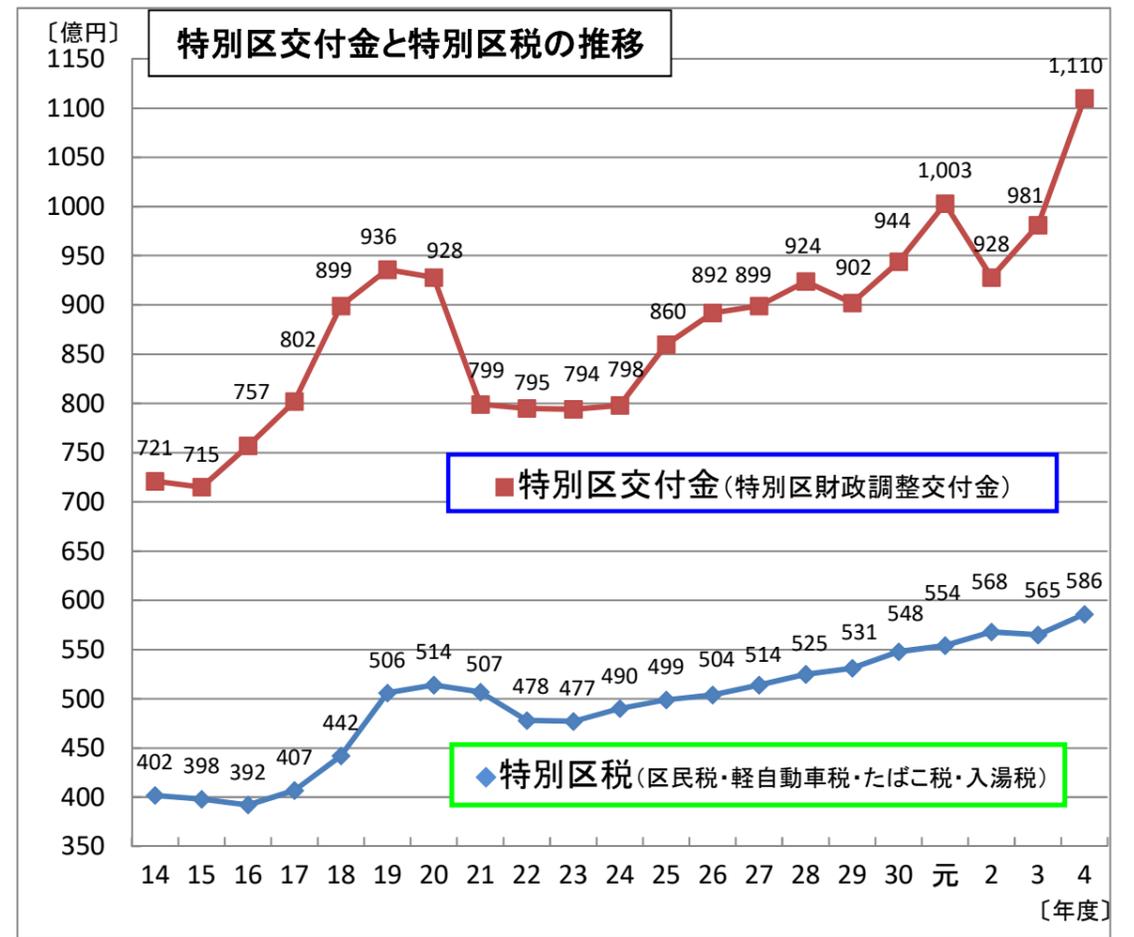
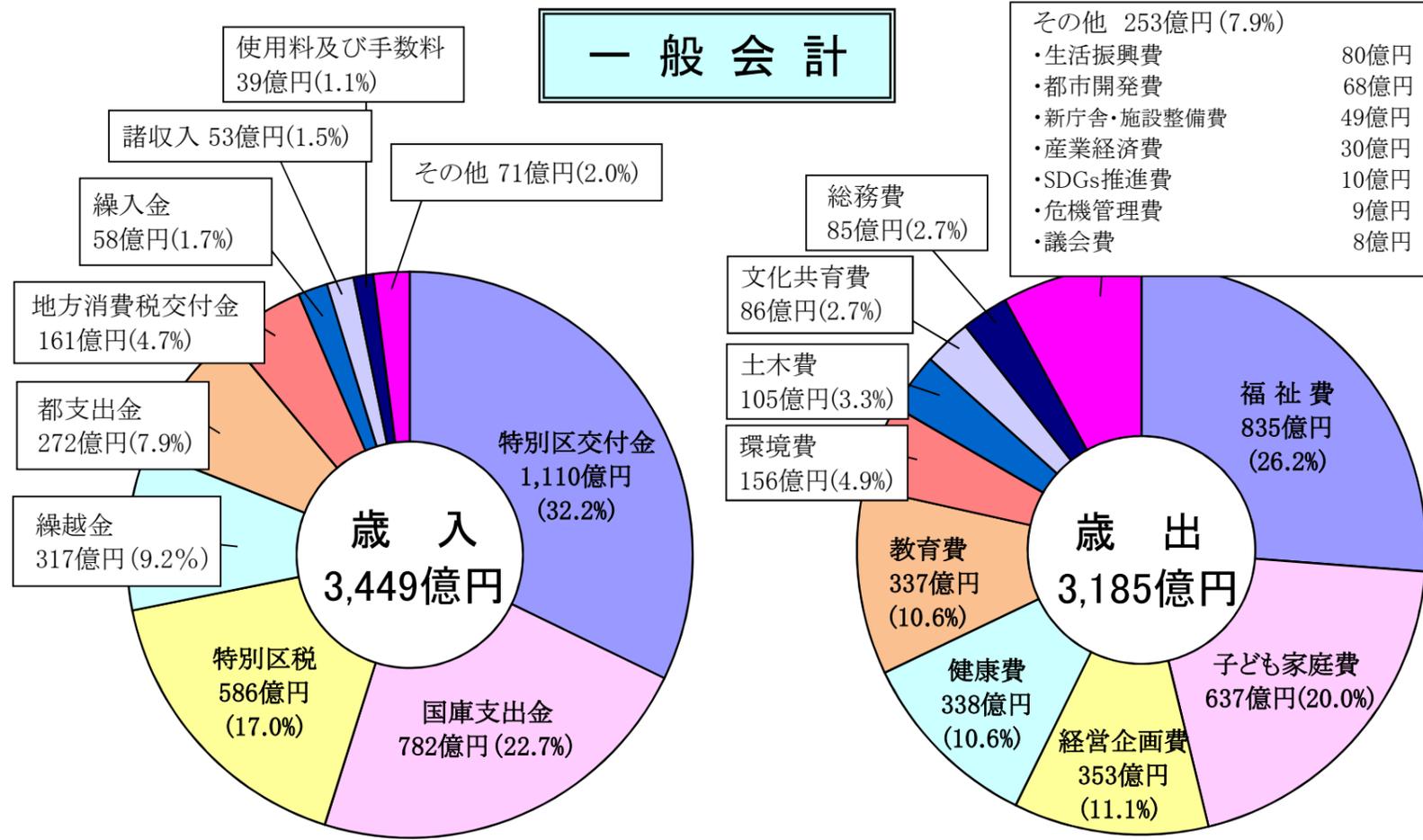
⑤ 公債の現在高（令和5年9月30日現在）



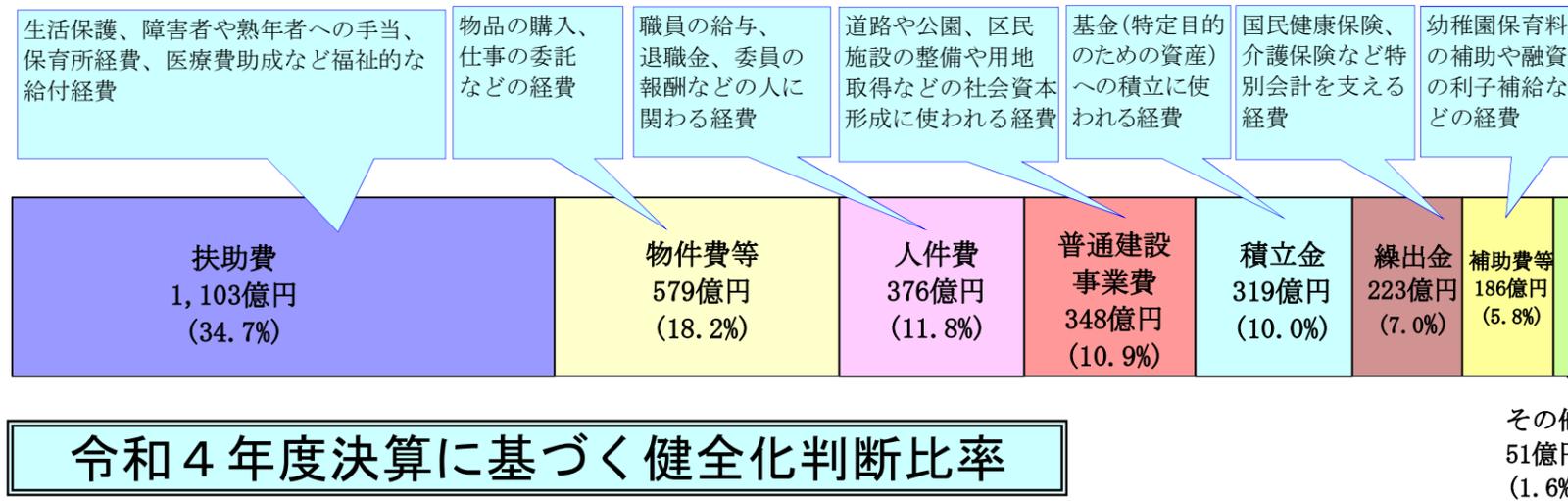
公債（区債）とは…
 家計でいうと借金です。学校の改築や道路の整備などにおいて、将来これらを利用する区民の方々にもその費用の一部を負担して頂くため公債を借り入れ、負担の公平を図っています。

令和4年度 決算の概要

※各計数は、原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しないことがあります。



歳出の性質別内訳



特別区交付金は、企業収益の回復等により前年度に比べ大幅に増加しました。特別区税は、雇用調整助成金などの各種政策の効果により増加しました。

令和4年度決算に基づく健全化判断比率

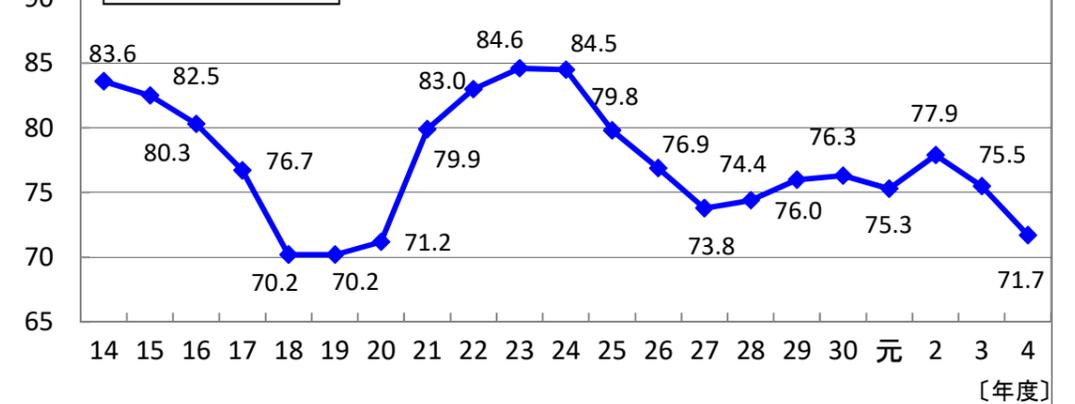
区の財政状況は極めて良好で、将来的にも健全な状態です。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
江戸川区	—	—	△5.6%	—
早期健全化基準	11.25%	16.25%	25.0%	350.0%

※表中の「-」はマイナス値を表し、令和4年度決算が黒字であったことと、将来負担すべき額よりも基金(貯金)の方が多く、将来負担比率の該当がなかったことを示しています。なお、実質公債費比率がマイナスの場合は「△」と表示しています。

※早期健全化基準とは、この数値を超えると財政が危険な状態であることを示す、国が定めた指標で江戸川区の場合の指標を記載しています。

経常収支比率



財政構造の弾力性を計る指標で、適正水準は70%~80%です。令和4年度は、前年度から3.8ポイント下がり、10年連続適正水準の範囲となりました。